

デンマークをより身近に

2020年登別市市制施行50周年記念  
東京2020オリンピックピック・パラリンピック  
登別市ホストタウンプログラム  
第5回国際理解講座

11/22

11月22日(金)、市民会館で、『第5回国際理解講座』(市主催)を開催しました。今回は、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会の協力のもと、デンマーク王国に10年間の留学経験がある北海道大学の高橋美野梨助教を講師に招き、デンマークとグリーンランドについて紹介していただきました。参加した約60人の参加者は、実際の生活の中で気づいた日本との違いのほか、氷河・氷山、オーロラなどの北欧特有の大自然や手厚い福祉政策と経済情勢の現状などについて、写真などを用いた説明を聞き、知識を深めていました。



▲デンマーク王国での生活に興味津々の受講者



▲パトロールを前に気持ちを一つにする参加者たち

事件や事故を未然に防ぐため

幌別地区繁華街

歳末飲酒運転根絶絶対防犯パトロール

12/6

12月6日(金)、幌別地区(中央町)の繁華街で、『幌別地区繁華街歳末飲酒運転根絶絶対防犯パトロール』(市主催)を開催しました。

飲酒運転や冬道などによる交通事故への注意喚起に加え、路上強盗やひったくりなどへの防犯意識の向上を図る同パトロール。室蘭警察署や登別市交通安全協会、町内会などから約40人が参加し、夜の繁華街を巡って、飲酒運転根絶を訴えるポスターやコースターなどの啓発グッズの配布を行い、店主や来店者の飲酒運転根絶などを呼びかけました。

50年の伝統とともに未来へ

登別市立幌別東小学校  
開校50周年記念式典

12/1

12月1日(日)、幌別東小学校で『開校50周年記念式典』(同校開校50周年記念事業協賛会主催)が開催されました。

昭和45年の開校以来、地域の人々とともにさまざまな行事や活動を行いながら、昨年度末までに2千19人の卒業生を輩出してきた同校。開校から半世紀という節目の年を盛り上げるため、記念看板の設置やタペストリーの作成など、これまで数多くの記念行事を実施してきました。

在校生や卒業生、地域住民など約200人が出席したこの日は、開校50周年記念協賛会・山田正幸会長が「幌別東小学校は地域と一体となり、ともに歩み続けてきました。50周年を節目に、地域の魅力や活力を生かし、さらに特色ある学校として発展してほしい」とあいさつ。

式典後半には、50周年という節目を祝うために製作した記念映像や同校の在校生による郷土芸能『幌別駒おどり』などが披露され、出席者たちは同校のこれまでの歩みを振り返るとともに、今後のさらなる発展を願いました。



▲主催者を代表し、出席者に感謝を伝える坂本博校長



▲地域のみなさんとともに練習を重ねた『幌別駒おどり』を披露する児童たち